

岩手県高等学校文化連盟放送専門部

平成 28 年度 理事総会(第 1 回理事会)

平成 28 年 4 月 22 日(金) 15:00~17:00

岩手中・高等学校 合同教室

次第

|        |                             |        |
|--------|-----------------------------|--------|
| 開会     |                             |        |
| 専門部長挨拶 |                             |        |
| 自己紹介   |                             |        |
| 議長選出   |                             |        |
| 協議     | 1 平成 27 年度事業報告ならびに決算報告      |        |
|        | (1) 平成 27 年度役員              | 2      |
|        | (2) 事業報告                    | 3      |
|        | (3) 決算報告                    |        |
|        | ア 一般会計                      | 6      |
|        | イ 事業費会計① NHK 杯県大会           | 7      |
|        | ウ 事業費会計② 新人大会               | 8      |
|        | エ 事業費会計③ 講習会                | 9      |
|        | 2 平成 28 年度役員(改選期)           | 10     |
|        | 3 平成 28 年度事業計画ならびに予算        |        |
|        | (1) 事業計画                    | 11     |
|        | (2) 予算                      |        |
|        | ア 一般会計                      | 16     |
|        | イ 事業費会計① NHK 杯県大会           | 17     |
|        | ウ 事業費会計② 新人大会               | 18     |
|        | エ 事業費会計③ 講習会                | 19     |
|        | 4 NHK 杯県大会要項(6 月 6 日・7 日開催) | 20     |
|        | 5 アナウンス朗読講習会要項(7 月中旬開催)     | 20     |
|        | 6 放送講習会要項(9 月 18 日開催)       | 20     |
|        | 7 その他                       | 20     |
| 連絡     | 1 平成 29 年度以降の予定             | 21     |
|        | 2 放送専門部の連絡方法                | 22     |
|        | 3 その他                       | 23     |
| 閉会     |                             |        |
| 資料     | 岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約          | 24     |
|        | 平成 27 年度高文連紀要・大会結果          | 別冊     |
|        | いわて国体・いわて大会協力依頼について         | (別紙省略) |

<http://www2.iwate-ed.jp/housou/2016/bod20160422.pdf>

## 協議 1 平成 27 年度事業報告ならびに決算報告

### (1) 平成 27 年度役員 (理事校 26 校, 報告事項)

|               |                             |      |                 |
|---------------|-----------------------------|------|-----------------|
| 専門部長          | 岩手県立福岡工業高等学校長               | 三田章徳 |                 |
| 副専門部長         | 岩手県立盛岡第四高等学校長               | 高橋隆  | 事務局校            |
| 副専門部長         | 岩手中・高等学校長                   | 村井伸吾 | 次期事務局校          |
| 専門部代表理事       | 岩手県立盛岡第四高等学校                | 澤瀬政則 | 事務局長            |
| 専門部理事         |                             |      |                 |
| 岩手県立盛岡第一高等学校  | 細川純平・谷藤さなえ                  |      | 平成 44～45 年度事務局校 |
| 岩手県立盛岡第二高等学校  | 小田諭                         |      | 平成 32～33 年度事務局校 |
| 岩手県立盛岡第三高等学校  | 大内寿文・中村健                    |      | 平成 34～35 年度事務局校 |
| 岩手県立盛岡第四高等学校  | 園城寺隆英・水車明子・石川晶子・村上真子・佐藤満    |      | 事務局校            |
| 岩手県立盛岡北高等学校   | 安藤剛(監事)                     |      | 平成 48～49 年度事務局校 |
| 岩手県立盛岡南高等学校   | 川崎博子                        |      | 平成 36～37 年度事務局校 |
| 岩手県立不来方高等学校   | 金子剛・松田素子・山岡利矢子              |      | 平成 38～39 年度事務局校 |
| 岩手県立杜陵高等学校定時制 | 佐藤素子・後藤信夫                   |      |                 |
| 岩手県立盛岡工業高等学校  | 小澤博幸・太田原章克                  |      | 平成 40～41 年度事務局校 |
| 岩手県立盛岡商業高等学校  | 谷崎勝広・元木達也                   |      | 平成 42～43 年度事務局校 |
| 盛岡市立高等学校      | 小林晃・伊藤晃                     |      | 平成 46～47 年度事務局校 |
| 岩手高等学校        | 松田満(監事・盛岡支部理事・上位大会担当*)・堀江崇子 |      | 次期事務局校          |
| 盛岡白百合学園高等学校   | 成田奈穂                        |      | 平成 30～31 年度事務局校 |
| 岩手県立花巻北高等学校   | 金田知佐子(花巻支部理事)               |      |                 |
| 岩手県立花北青雲高等学校  | 加藤啓                         |      |                 |
| 岩手県立黒沢尻北高等学校  | 阿部尚史(北上支部理事)・山岸恵子           |      |                 |
| 専修大学北上高等学校    | 野村学・藤原悟                     |      |                 |
| 岩手県立前沢高等学校    | 川原恵理子・水賀美佑紀                 |      |                 |
| 岩手県立岩谷堂高等学校   | 野田啓志(奥州支部理事)・遠藤ゆかり          |      |                 |
| 岩手県立一関工業高等学校  | 金子季三子(一関支部理事)               |      |                 |
| 岩手県立大船渡高等学校   | 菊田光哉(気仙支部理事)                |      |                 |
| 岩手県立釜石高等学校    | 高橋篤志(釜石支部理事)                |      |                 |
| 岩手県立宮古高等学校    | 山崎治子(宮古支部理事)・小成幸男           |      |                 |
| 岩手県立宮古工業高等学校  | 菊地達哉(上位大会担当**)・和山真也         |      |                 |
| 岩手県立久慈高等学校    | 酒井朋聡(久慈支部理事)                |      |                 |
| 岩手県立福岡高等学校    | 曾我範晃(二戸支部理事)・松尾美幸・阿部智則      |      |                 |

(※ 松田満: NHK 杯運営委員)

(\*\*) 菊地達哉: NHK 杯運営部, 高文連全国放送専門部理事, 東北高文連放送部会理事, 東北アナ朗事務局)

### オブザーバー

岩手県立花巻農業高等学校 濱谷伸広

## (2) 事業報告 (平成27年度第3回理事会で報告済)

| 月      | 日        | 曜      | 事業名<br>(太字は生徒参加の事業)  | 会場                    | 主催者<br>(太字は主催)   |
|--------|----------|--------|--|-----------------------|------------------|
| 4      | 10       | 金      | 県高文連第1回理事会   | サンセール盛岡               | 県高文連             |
| 4      | 24       | 金      | 理事総会・第1回理事会  | 盛岡第四高校                | 放送専門部            |
| 5      | 15       | 金      | 県高文連事務局長会議他  | サンセール盛岡               | 県高文連             |
| 5      | 26       | 火      | 第67回岩手県高等学校総合体育大会総合開会式<br>司会(盛岡第三・盛岡市立・岩手・盛岡白百合)                               | 運動公園                  | 協力事業<br>県高体連     |
| 6      | 8<br>9   | 月<br>火 | 第38回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼<br>第62回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会<br>(23校・208+313名・190エントリー) | 県民会館                  | 放送専門部・NHK        |
| 6      | 29<br>30 | 月<br>火 | 第15回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト<br>(11校・25名・13エントリー)                                    | 細野コミュニティセンター          | 東北高文連<br>主管事業    |
| 7      | 4<br>5   | 土<br>日 | NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議   | NHK放送センター(東京)         | 全放連・NHK          |
| 7      | 11       | 土      | アナウンス朗読講習会<br>(16校・54名)  | NHK盛岡放送局              | 放送専門部            |
| 7      | 20<br>23 | 月<br>木 | 第62回NHK杯全国高校放送コンテスト<br>(12校・83名・26エントリー)                                       | NHKホール他(東京)           | 全放連・NHK          |
| 7      | 23       | 木      | Nコン番組制作セミナー<br>(8校・55名)  | NHKふれあいホール(東京)        | 全放連・NHK          |
| 7      | 25       | 土      | 交通安全テレビCM制作講習会1<br>(2校・15名)  | IBC岩手放送               | 協力事業<br>IBC岩手放送  |
| 7      | 30       | 木      | 高文連全国放送専門部理事会  | 滋賀県栗東市<br>栗東芸術文化会館さくら | 全国高文連            |
| 7<br>8 | 31<br>1  | 金<br>土 | 第39回全国高等学校総合文化祭(滋賀大会)<br>放送部門(8校・27名・9エントリー)                                   | 栗東芸術文化会館さくら           | 全国高文連            |
| 8      | 8        | 土      | 交通安全テレビCM制作講習会2<br>(10校・76名)   | IBC岩手放送               | 協力事業<br>IBC岩手放送  |
| 8      | 11       | 火      | 短歌甲子園アナウンス講習会<br>(4校・26名)  | もりおか歴史文化館             | 盛岡支部協力事業         |
| 8      | 19<br>21 | 水<br>金 | 第10回全国高校生短歌大会 司会<br>(盛岡第一・盛岡第二・盛岡南・盛岡白百合)                                      | 姫神ホール・盛岡劇場            | 盛岡支部協力事業         |
| 9      | 4        | 金      | 第2回理事会   | 盛岡第四高校                | 放送専門部            |
| 9      | 20       | 日      | セミナーサポート事業②放送講習会<br>(17校・110名, うち県外2校・3名)                                      | 県民会館                  | 放送専門部            |
| 9      | 29       | 火      | 東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会  | ジョイナス(秋田)             | 東北高文連            |
| 10     | 2        | 金      | 第38回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式<br>(久慈東高校主管)   | 久慈市文化会館               | 県高文連<br>(久慈支部主管) |
| 10     | 14       | 水      | セミナーサポート事業③<br>メディアコミュニケーションセミナー(21校・168名)                                     | 県民会館他                 | 放送専門部            |
| 11     | 4        | 水      | 第11回高校生交通安全テレビCMコンテスト<br>(12校・56名)   | 盛岡グランドホテル             | 協力事業<br>岩手県      |
| 11     | 11       | 水      | 第38回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼<br>第33回岩手県高等学校放送新人大会<br>(21校・197名・162エントリー)            | 県民会館                  | 放送専門部            |
| 11     | 29       | 日      | セミナーサポート事業④番組講習会<br>(9校・55名)   | 県民会館                  | 放送専門部            |
| 12     | 23       | 水      | セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会<br>(14校・52名)   | 県民会館                  | 放送専門部            |
| 12     | 28<br>29 | 月<br>火 | 校内放送指導者講座<br>(2名派遣・計5名参加)  | 千代田放送会館(東京)           | 全放連・NHK          |
| 2      | 5        | 金      | 県高文連第2回理事会   | サンセール盛岡               | 県高文連             |
| 2      | 6<br>7   | 土<br>日 | 第19回東北高等学校放送コンテスト<br>(12校・65名・36エントリー)   | 秋田県民会館・ジョイナス          | 東北高文連            |
| 2      | 19       | 金      | 第3回理事会・会計監査  | 盛岡第四高校                | 放送専門部            |
| 3      | 25       | 金      | 番組講習会<br>(10校59名)  | 県民会館                  | 盛岡支部             |

## ア 大会事業

県大会はいずれも第38回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会として開催。全結果は放送専門部のウェブサイトをご覧ください。

- ① **第62回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会** 6月8日(月)-9日 県民会館
  - ・NHK杯全国大会(平成27年7月)の予選として実施。
- ② **第33回岩手県高等学校放送新人大会** 11月11日(水) 県民会館
  - ・東北高等学校放送コンテスト(秋田大会,平成28年2月)ならびに第40回全国高等学校総合文化祭放送部門(広島大会,平成28年8月)の予選として実施。
  - ・第40回全国高総文祭参加推薦は次のとおり。  
アナウンス部門…盛岡第一(2)照井渚彩,盛岡白百合学園(1)奥山あかり,宮古(2)山本洸也  
朗読部門…杜陵(1)柳沢健太,盛岡第一(2)野本未優,盛岡白百合学園(2)佐々木詩  
オーディオピクチャー部門…黒沢尻北,ビデオメッセージ部門…盛岡第一,宮古
- ③ **上位大会等** (担当:宮古工業・菊地達哉)
  - ・**第15回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト** 6月29日(月)-30日(火) 安比高原  
岩手県高文連放送専門部の主管で実施。
  - ・**第62回NHK杯全国高校放送コンテスト** 7月20日(月)-23日(木) NHKホール他  
番組部門の入賞なしは1993年第40回大会以来?入賞5は2012年第59回大会以来の少数。
  - ・**第39回全国高等学校総合文化祭放送部門** 7月31日(金)-8月1日(土) 栗東芸術文化会館  
アナウンス部門と朗読部門で優秀賞。  
複数入賞は2007年以来,複数校入賞は2004年以来,アナ朗複数入賞は1999年以来。
  - ・**第19回東北高等学校放送コンテスト** 2月6日(土)-7日(日) 秋田県民会館・ジョイナス  
テレビキャンペーン部門最優秀賞など,全部門で入賞15(過去最多)。

## イ 講習会事業

セミナーサポート事業,盛岡支部事業,上位大会関連事業,協力事業関連として実施。

- ① **放送専門部・盛岡支部主催**
  - ・**アナウンス朗読講習会** 7月11日(土) NHK盛岡放送局  
上原康樹アナ・高橋秀和アナ(NHK盛岡局)による全国大会出場者への指導。
  - ・**放送講習会** 9月20日(日) 県民会館  
長崎県立松浦高等学校放送部 吉田博利先生と早田大吉さん(2年)を招聘。県内校の活動発表は宮古高校放送部。
  - ・**メディアコミュニケーションセミナー** 10月14日(水) 県民会館・テレビ岩手  
高橋美佳・中野圭(テレビ岩手),加藤久智・高橋典子(IBC岩手放送)各氏による講習。
  - ・**番組講習会** 11月29日(日) 県民会館  
中野圭氏(テレビ岩手)による東北大会出場校への指導。
  - ・**アナウンス朗読講習会** 12月23日(水) 県民会館  
安田知博氏による東北大会出場者等への指導。
  - ・**番組講習会** 3月25日(金) 県民会館,盛岡支部主催  
井手広法氏による指導。

## ② 上位大会関連・協力事業関連

### ・第11回高校生交通安全テレビCMコンテスト・制作講習会

7月25日(土)・8月8日(土) IBC, 11月4日(水) 盛岡グランドホテル  
岩手県ほか主催, IBCと盛岡情報ビジネス専門学校によるCM制作についての指導。講習会  
は2回同内容で計12校91名参加

### ・Nコン番組制作セミナー 7月23日(木) 東京 NHKふれあいホール

NHK杯全国大会後に東京で実施。桑山裕明氏(NHK制作局デスク)他による指導。盛岡第一・  
盛岡第二・盛岡市立・岩手・黒沢尻北・宮古・宮古工業・福岡の8校55名参加。

### ・第10回全国高校生短歌大会司会・講習会 8月11日(火), 19日(木)-21(土) 盛岡劇場他

畑中美耶子氏による指導。盛岡第一・盛岡第二・盛岡南・盛岡白百合の4校が担当。

### ・その他

高総体開会式司会 5月26日(火) 運動公園…盛岡第三・盛岡市立・岩手・盛岡白百合  
IAT純情応援歌 5-7月

いわて教育の日のつどい司会 11月26日(木) 盛岡劇場…盛岡第三・櫻茜理

### ・Radio っていいね! CMコンクール 12~1月 IBC岩手放送他

盛岡第一(東北審査準優勝)・宮古工業(県審査2位)・一関工業(県審査3位)ほか

## ウ 研修事業

① 校内放送指導者講座(12/28-29, 千代田放送会館)…2名派遣, 合計5名が参加。この講座へ  
の岩手からの参加者は累計30名(複数回参加を除く)となり, 指導力・審査力の向上につながっ  
ている。

② 生徒派遣…新人大会の結果, アナウンス・朗読で1年生が全国総文代表に選ばれたことか  
ら, 3/27-28の北海道高文連放送技術講習会(定山溪)に, 盛岡白百合の生徒・引率各1名相当  
の派遣補助(10万円)を実施。この派遣は, 平成24年度の盛岡第二, 平成26年度の盛岡第一  
に続いて3回目。なお, この講習会でおこなわれたアナウンス部門の発表会で, 盛岡白百合・  
奥山あかりが最優秀賞に選ばれた。

## エ その他

① 部員数調査…第2回理事会で報告

② 県高文連表彰…第2回理事会で報告

次のとおり県高文連に推薦し, 表彰を受賞した。

連盟賞(生徒表彰)…平成26年9月1日~平成27年8月31日に全国大会(総文祭・NHK杯など)  
で優良賞(3位)以内に入賞した個人及び部(団体)。

・盛岡第三高校 櫻 茜理

第39回全国高等学校総合文化祭放送部門アナウンス部門優秀賞

・不来方高校 菊池 諒

第39回全国高等学校総合文化祭放送部門朗読部門優秀賞

功労賞(教職員表彰)…平成26年4月1日~平成27年3月31日に退職した教職員で, 専門部  
長・指導者として全国大会優良賞(3位)以内に入賞したもの, 指導者として全国大会に10  
回以上出品・出演させた方。

・細川明典先生(盛岡南高等学校でご退職)

1996年第43回NHK杯全国高校放送コンテスト創作ラジオドラマ部門第3位「夏休みの夕  
立ち」(黒沢尻北)など, 指導者として全国入賞多数

### (3) 決算報告

#### ア 一般会計

##### 1 収入の部

(単位: 円)

| 項目              | 予算額       | 決算額       | 予算残高    | 備考               |
|-----------------|-----------|-----------|---------|------------------|
| A 前年度繰越         | 105,713   | 105,713   | 0       |                  |
| B 登録料           | 180,000   | 180,000   | 0       | 1校あたり 10,000     |
| C 参加料           |           |           |         |                  |
| C-01 NHK杯県大会参加料 | 160,000   | 162,000   | 2,000   | 1エントリーあたり1,000   |
| C-02 新人大会参加料    | 150,000   | 139,000   | -11,000 | 1エントリーあたり1,000   |
| 参加料小計           | 310,000   | 301,000   | -9,000  |                  |
| D 補助金           |           |           |         |                  |
| D-01 県高総文祭部門費   | 80,000    | 80,000    | 0       | NHK杯・新人大会各40,000 |
| D-02 セミナーサポート費  | 420,000   | 420,000   | 0       | 講習会420,000       |
| D-03 強化費        | 50,000    | 50,000    | 0       |                  |
| D-04 専門部補助      | 170,000   | 170,000   | 0       | NHK杯26,141・新人大会  |
| D-05 研修費        | 50,000    | 50,000    | 0       | 新人大会50,000       |
| 補助金小計           | 770,000   | 770,000   | 0       |                  |
| E 雑収入           | 287       | 106       | -181    | 利息               |
| 合計              | 1,366,000 | 1,356,819 | -9,181  |                  |

##### 2 支出の部

| 項目           | 予算額       | 決算額       | 予算残高     | 備考                |
|--------------|-----------|-----------|----------|-------------------|
| A 運営費        |           |           |          |                   |
| A-01 分担金     | 30,000    | -60,547   | 90,547   | 東北高文連放送部会費・東北県参加料 |
| A-02 事務費     | 1,000     | 80        | 920      | 事務費・通信費・会議費       |
| A-03 旅費      | 50,000    | 36,555    | 13,445   | 第3回理事会等           |
| 運営費小計        | 81,000    | -23,912   | 104,912  |                   |
| B 事業費        |           |           |          |                   |
| B-01 NHK杯県大会 | 380,000   | 228,141   | 151,859  | 事業予算・決算別途         |
| B-02 新人大会    | 400,000   | 360,648   | 39,352   | 事業予算・決算別途         |
| B-03 講習会     | 430,000   | 420,000   | 10,000   | 事業予算・決算別途         |
| B-04 研修事業    | 10,000    | 239,740   | -229,740 | 全国研修会派遣補助等        |
| 事業費小計        | 1,220,000 | 1,248,529 | -28,529  |                   |
| C 予備費        | 65,000    | 0         | 65,000   |                   |
| 総計           | 1,366,000 | 1,224,617 | 141,383  |                   |

##### 3 残高

収入済額 - 支出済額 = 1,356,819 - 1,224,617 = 132,202

監査の結果、適正と認めます。

平成28年4月22日

監査

安藤 剛

監査

松田 満

- ・平成27年度第3回理事会の中間報告後の出納は、支出の部 A-03 第3回理事会の旅費 36,555 円と、支出の部 A-01 の東北大会県参加料の返金54,765 円。
- ・登録料について、被災校の免除(4校 40,000 円)をおこなった。登録料の前年度決算額との増減は 20,000 円の減。
- ・収入決算額の前年度決算額との増減は 37,515 円の減、支出決算額の前年度決算額との増減は 64,005 円の減。
- ・繰越 132,202 円は、予算額の 9.7%である。

イ 事業費会計① NHK 杯県大会 (平成 27 年度第 2 回理事会で承認済)

1 収入の部

(単位: 円)

| 項目         | 予算額     | 決算額     | 予算残高     | 備考        |
|------------|---------|---------|----------|-----------|
| 1 参加料      | 160,000 | 162,000 | 2,000    | 一般会計収C-01 |
| 2 県高総文祭部門費 | 40,000  | 40,000  | 0        | 一般会計収D-01 |
| 3 専門部補助    | 80,000  | 26,141  | -53,859  | 一般会計収D-04 |
| 4 強化費      | 50,000  | 0       | -50,000  | 一般会計収D-03 |
| 5 一般会計より   | 50,000  | 0       | -50,000  | 一般会計収B    |
| 合計         | 380,000 | 228,141 | -151,859 |           |

2 支出の部

| 項目           | 予算額     | 決算額     | 予算残高    | 備考                |
|--------------|---------|---------|---------|-------------------|
| <b>A 報償費</b> |         |         |         |                   |
| A-01 審査員謝金   | 20,000  | 0       | 20,000  | NHK以外の専門職審査員の場合1名 |
| A-02 表彰費     | 55,000  | 45,000  | 10,000  | 楯(最優秀賞・優秀賞)       |
| 報償費小計        | 75,000  | 45,000  | 30,000  |                   |
| <b>B 旅費</b>  |         |         |         |                   |
| B-01 県大会関係   | 60,000  | 54,605  | 5,395   | 第1回理事会・設営等        |
| B-02 上位大会関係  | 130,000 | 46,180  | 83,820  | 担当者会議(・全国大会運営委員)  |
| 旅費小計         | 190,000 | 100,785 | 89,215  |                   |
| <b>C 需用費</b> |         |         |         |                   |
| C-01 食糧費     | 60,000  | 52,618  | 7,382   | 審査員・係昼食           |
| C-02 資料費     | 10,000  | 3,740   | 6,260   | 事務用品              |
| 需用費小計        | 70,000  | 56,358  | 13,642  |                   |
| D 役務費        | 5,000   | 1,498   | 3,502   | 郵券・上位大会手続き・手数料    |
| E 予備費        | 40,000  | 24,500  | 15,500  | 上位大会被災校参加料        |
| 総計           | 380,000 | 228,141 | 151,859 |                   |

3 残高

収入済額 - 支出済額 = 228,141 -228,141 = 0

監査の結果、適正と認めます。

平成27年9月4日 監査 安藤 剛  
監査 松田 満

- ・昨年度のみ参加料を 1 エントリーあたり 1,200 円としたため、参加料の決算額は前年度決算額と比べて 52,800 円減少した。
- ・被災校の参加料免除(4 校 26 エントリー=26,000 円)、ならびに一般会計の学校登録料免除(40,000 円)をおこなった。
- ・日本放送協会学園高校(杜陵協力校)のエントリーについては、参加料のみの負担とした。
- ・支出決算額は前年度決算額と比べて 51,445 円減少した。
- ・被災校の東北アナウンス朗読コンテスト参加料 2,500 円を予備費から支出した。
- ・被災校の NHK 全国高校放送コンテスト全国大会参加料 22,000 円を予備費から支出した。

ウ 事業費会計② 新人大会 (平成 27 年度第 3 回理事会で承認済)

1 収入の部

(単位: 円)

| 項目         | 予算額     | 決算額     | 予算残高    | 備考        |
|------------|---------|---------|---------|-----------|
| 1 参加料      | 150,000 | 139,000 | -11,000 | 一般会計収C-02 |
| 2 県高総文祭部門費 | 40,000  | 40,000  | 0       | 一般会計収D-01 |
| 3 専門部補助    | 90,000  | 143,859 | 53,859  | 一般会計収D-04 |
| 4 研修費      | 50,000  | 37,789  | -12,211 | 一般会計収D-05 |
| 5 一般会計より   | 70,000  |         | -70,000 | 一般会計収B    |
| 合計         | 400,000 | 360,648 | -39,352 |           |

2 支出の部

| 項目           | 予算額     | 決算額     | 予算残高   | 備考                  |
|--------------|---------|---------|--------|---------------------|
| <b>A 報償費</b> |         |         |        |                     |
| A-01 審査員謝金   | 80,000  | 80,000  | 0      | 20,000*4            |
| A-02 表彰費     | 55,000  | 52,680  | 2,320  | 楯(最優秀賞・優秀賞)         |
| 報償費小計        | 135,000 | 132,680 | 2,320  |                     |
| <b>B 旅費</b>  |         |         |        |                     |
| B-01 県大会関係   | 60,000  | 49,280  | 10,720 | 第2回理事会・設営等          |
| B-02 上位大会関係  | 100,000 | 101,960 | -1,960 | 高文連全国放送専門部理事会・東北理事会 |
| 旅費小計         | 160,000 | 151,240 | 8,760  |                     |
| <b>C 需用費</b> |         |         |        |                     |
| C-01 食糧費     | 50,000  | 41,184  | 8,816  | 審査員・係               |
| C-02 資料費     | 10,000  | 2,108   | 7,892  | 事務用品                |
| 需用費小計        | 60,000  | 43,292  | 16,708 |                     |
| D 役務費        | 5,000   | 4,192   | 808    | 郵券・上位大会手続き・手数料      |
| E 予備費        | 40,000  | 29,244  | 10,756 | 上位大会被災校参加料          |
| 総計           | 400,000 | 360,648 | 39,352 |                     |

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 360,648 - 360,648 = 0$$

監査の結果、適正と認めます。

平成28年2月19日 監査 安藤 剛

監査 松田 満

- ・昨年度のみ参加料を 1 エントリーあたり 1,200 円としたため、参加料の決算額は前年度決算額と比べて 47,000 円減少した。
- ・被災校の参加料免除(2校 23 エントリー-23,000 円)をおこなった。
- ・被災校の東北高等学校放送コンテスト参加料(2校 6 エントリー-30,000 円)を予備費から支出した。
- ・支出決算額は前年度決算額と比べて 24,573 円の増。



エ 事業費会計③ 講習会 (平成27年度第3回理事会で承認済)

1 収入の部

(単位: 円)

| 項目          | 予算額     | 決算額     | 予算残高    | 備考        |
|-------------|---------|---------|---------|-----------|
| 1 セミナーサポート費 | 420,000 | 420,000 | 0       | 一般会計収D-02 |
| 2 強化費       |         |         | 0       | 一般会計収D-03 |
| 3 専門部補助     |         |         | 0       | 一般会計収D-04 |
| 4 研修費       |         |         | 0       | 一般会計収D-05 |
| 5 一般会計より    | 10,000  |         | -10,000 | 一般会計収B    |
| 合計          | 430,000 | 420,000 | -10,000 |           |

2 支出の部

| 項目          | 予算額     | 決算額     | 予算残高    | 備考            |
|-------------|---------|---------|---------|---------------|
| A 報償費       | 140,000 | 133,644 | 6,356   | 講師謝礼@20,000/日 |
| B 旅費        |         |         |         |               |
| B-01 講師旅費   | 183,000 | 180,430 | 2,570   | 高文連規定による定額    |
| B-02 講師宿泊費  | 50,000  | 49,000  | 1,000   | 高文連規定による定額    |
| 旅費小計        | 233,000 | 229,430 | 3,570   |               |
| C 需用費       |         |         |         |               |
| C-01 資料作成費  |         | 200     | -200    |               |
| C-02 印刷代    |         |         | 0       |               |
| C-03 教材作成費  |         |         | 0       |               |
| C-04 講師昼食代  | 50,000  | 33,228  | 16,772  | 講師・役員         |
| C-05 消耗品費   |         |         | 0       | 名札用紙          |
| 需用費小計       | 50,000  | 33,428  | 16,572  |               |
| D 役務費       |         |         |         |               |
| D-01 郵便料金   | 5,000   | 360     | 4,640   |               |
| D-02 宅配料金   |         |         | 0       |               |
| D-03 運搬費    |         | 1,900   | -1,900  |               |
| D-04 振込手数料  | 2,000   |         | 2,000   |               |
| D-05 その他通信費 |         |         | 0       |               |
| 役務費小計       | 7,000   | 2,260   | 4,740   |               |
| E 使用料・賃借料   |         |         |         |               |
| E-01 会場費    |         |         | 0       |               |
| E-02 機器使用料  |         |         | 0       |               |
| 使用料・賃借料小計   | 0       | 0       | 0       |               |
| F 予備費       |         | 21,238  | -21,238 | 補助金の返金        |
| 総計          | 430,000 | 420,000 | 10,000  |               |

3 残高

収入済額 - 支出済額 = 420,000 - 420,000 = 0

監査の結果、適正と認めます。

平成28年2月19日

監査 安藤 剛  
監査 松田 満

- ・ 県高文連補助金額を下回る支出だったため、補助金の残額 21,238 円を県高文連に返金した。
- ・ 事業ごとの支出額は次のとおり。

|                            | 昨年度決算額比   |           |
|----------------------------|-----------|-----------|
| ① アナウンス朗読講習会(7/13)         | 4,760 円   | 440 円増    |
| ② 放送講習会(9/14)              | 187,098 円 | 13,636 円減 |
| ③ メディアコミュニケーションセミナー(10/15) | 104,300 円 | 8,298 円減  |
| ④ 番組講習会(11/23)             | 27,620 円  | 486 円増    |
| ⑤ アナウンス朗読講習会(12/23)        | 74,984 円  | 増減なし      |
| 合計                         | 398,762 円 | 21,008 円減 |

協議 2 平成 28 年度役員 (改選期, 理事校 28 校, 主席者は下線)

|               |  |             |                            |
|---------------|--|-------------|----------------------------|
| 専門部長          | 岩手中・高等学校長                                | <u>村井伸吾</u> |                            |
| 副専門部長         | 盛岡白百合学園高等学校長                             | 荻原禮子        | 次期事務局校                     |
| 専門部代表理事       | 岩手中・高等学校                                 | <u>松田満</u>  | 事務局長(上位大会担当 <sup>※</sup> ) |
| 専門部理事         |  |             |                            |
| 岩手県立盛岡第一高等学校  | <u>細川純平</u> ・谷藤さなえ                       |             | 平成 44～45 年度事務局校            |
| 岩手県立盛岡第二高等学校  | <u>小田諭</u> ・新田剛史                         |             | 平成 32～33 年度事務局校            |
| 岩手県立盛岡第三高等学校  | <u>高橋篤志</u> ・大内寿文                        |             | 平成 34～35 年度事務局校            |
| 岩手県立盛岡第四高等学校  | <u>澤瀬政則</u> (監事)・佐藤文子・佐藤満                |             | 平成 50～51 年度事務局校            |
| 岩手県立盛岡北高等学校   | <u>安藤剛</u>                               |             | 平成 48～49 年度事務局校            |
| 岩手県立盛岡南高等学校   | <u>川崎博子</u>                              |             | 平成 36～37 年度事務局校            |
| 岩手県立不来方高等学校   | <u>金子剛</u> ・高館信子                         |             | 平成 38～39 年度事務局校            |
| 岩手県立杜陵高等学校定時制 | <u>佐藤素子</u> ・佐々木勝宏                       |             |                            |
| 岩手県立盛岡工業高等学校  | <u>黒須智一</u> ・太田原章克                       |             | 平成 40～41 年度事務局校            |
| 岩手県立盛岡商業高等学校  | 西村隆一・齋藤秀幸・高橋昭宏・谷崎勝広・ <u>元木達也</u>         |             | 平成 42～43 年度事務局校            |
| 紫波総合高等学校      | <u>鈴木勇二</u> (盛岡支部理事)・鈴木俊                 |             |                            |
| 盛岡市立高等学校      | <u>伊藤晃</u> ・山屋賢一                         |             | 平成 46～47 年度事務局校            |
| 岩手高等学校        | <u>堀江崇子</u> ・長澤進也                        |             | 事務局校                       |
| 盛岡白百合学園高等学校   | <u>成田奈穂</u> (監事)・ <u>松尾聡</u> ・高橋正義       |             | 次期事務局校                     |
| 岩手県立花巻北高等学校   | <u>金田知佐子</u> (花巻支部理事)                    |             |                            |
| 岩手県立花巻農業高等学校  | 濱谷伸広                                     |             |                            |
| 岩手県立花北青雲高等学校  | 加藤啓                                      |             |                            |
| 岩手県立黒沢尻北高等学校  | <u>二階堂幸枝</u> (北上支部理事)・阿部尚史               |             |                            |
| 専修大学北上高等学校    | 野村学・藤原悟                                  |             |                            |
| 岩手県立前沢高等学校    | 水賀美佑紀・ <u>川原恵理子</u>                      |             |                            |
| 岩手県立岩谷堂高等学校   | <u>遠藤ゆかり</u> (奥州支部理事)・及川悠・多田侑司           |             |                            |
| 岩手県立一関工業高等学校  | 佐々木亜紀子(一関支部理事)・金子季三子                     |             |                            |
| 岩手県立大船渡高等学校   | <u>菊田光哉</u> (気仙支部理事)                     |             |                            |
| 岩手県立釜石高等学校    | 小菅直人(釜石支部理事)                             |             |                            |
| 岩手県立宮古高等学校    | 山崎治子(宮古支部理事)・金聡美                         |             |                            |
| 岩手県立宮古工業高等学校  | <u>菊地達哉</u> (上位大会担当 <sup>※※</sup> )・和山真也 |             |                            |
| 岩手県立久慈高等学校    | 松田隆(久慈支部理事)                              |             |                            |
| 岩手県立福岡高等学校    | <u>曾我範晃</u> (二戸支部理事)                     |             |                            |

(※ 松田満: NHK 杯運営委員)

(※※ 菊地達哉: NHK 杯運営部, 高文連全国放送専門部理事, 東北高文連放送部会理事, 東北アナ朗事務局)

### 協議3 平成28年度事業計画ならびに予算

#### (1) 事業計画(平成27年度第2回理事会までに承認済)

- ・規約第5条により、大会事業・講習会事業・顧問研修事業・その他の4つで構成する。
- ・以下の日程原則に国体による調整を加えて、次ページのとおり会場を確保している。
- ・9月までの主催事業の要項は、今回の理事会で協議する(NHK杯県大会は協議4、アナウンス朗読講習会は協議5、放送講習会は協議6)。10月以降のものは第2回理事会で協議する。
- ・昨年度までの要項等は、放送専門部のウェブサイトにて公開している。

#### 日程原則

- ・第1回理事会(理事総会)…4月中・下旬
- ・NHK杯県大会(県民会館)…6月第2週の月曜・火曜(高総体後・考査前)
- ・セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会(NHK盛岡局, 全国大会出場者対象)…7月中旬(NHK盛岡局との協議により決定)
- ・第2回理事会…9月上旬
- ・セミナーサポート事業②放送講習会(県民会館)…9月3連休(以上)の中日(県外校招聘のため)
- ・セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー(県民会館)…体育の日の翌々日の水曜(高総文祭開会式後, 新人大会決勝との曜日的一致)
- ・新人大会(県民会館)…11月第2週の火曜・水曜(運動部の新人大会後・考査前)
- ・セミナーサポート事業④番組講習会(県民会館, 東北大会出場者対象)…**勤労感謝の日の週の平日(TVIとの協議により平成28年度から変更)**
- ・セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会(県民会館, 東北大会出場者対象)…天皇誕生日(終業式後)
- ・第3回理事会…2月中旬

| 月  | 日   | 曜 | 事業名<br>(太字は生徒参加の事業)                                 | 会場                | 主催者<br>(太字は主催)   |
|----|-----|---|---|-------------------|------------------|
| 4  | 8   | 金 | 県高文連第1回理事会  | サンセール             | 県高文連             |
| 4  | 22  | 金 | 理事総会・第1回理事会   | 岩手高校              | 放送専門部            |
| 5  | 13  | 金 | 県高文連事務局長会議他   | サンセール             | 県高文連             |
| 5  | 24  | 火 | 第68回岩手県高等学校総合体育大会総合開会式司会                            | 運動公園              | 協力事業<br>県高体連     |
| 6  | 6   | 月 | 第39回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼<br>第63回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 | 県民会館              | 放送専門部・NHK        |
| 7  | 7   | 火 |   |                   |                  |
| 6  | 27  | 月 | 第16回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト                              | 細野コミュニティセンター      | 東北高文連<br>主管事業    |
| 28 | 火   |   |   |                   |                  |
| 7  | 2   | 土 | NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議                                | NHK放送センター(東京)     | 全放連・NHK          |
| 3  | 日   |   |   |                   |                  |
| 7  | 中旬  |   | セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会                               | NHK盛岡放送局          | 放送専門部            |
| 7  | 25  | 月 | 第63回NHK杯全国高校放送コンテスト                                 | NHKホール他(東京)       | 全放連・NHK          |
| 28 | 木   |   |   |                   |                  |
| 7  | 28  | 木 | Nコン番組制作セミナー   | (東京)              | 全放連・NHK          |
| 7  | 下旬～ |   | 交通安全テレビCM講習会  | (盛岡)              | 協力事業<br>業者未定     |
| 8  | 中旬  |   |   |                   |                  |
| 8  | 1   | 月 | 高文連全国放送専門部理事会                                       | 広島国際会議場           | 全国高文連            |
| 8  | 2   | 火 | 第40回全国高等学校総合文化祭(広島大会)放送部門                           | 広島国際会議場           | 全国高文連            |
| 3  | 水   |   |   |                   |                  |
| 8  | 中旬～ |   | 短歌甲子園アナウンス講習会                                       | (盛岡)              | 盛岡支部協力事業         |
| 中旬 |     |   |   |                   |                  |
| 8  | 17  | 水 | 第11回全国高校生短歌大会司会                                     | 姫神ホール・盛岡劇場        | 盛岡支部協力事業         |
| 19 | 金   |   |   |                   |                  |
| 9  | 中旬  |   | 第2回理事会  | 岩手高校              | 放送専門部            |
| 9  | 18  | 日 | セミナーサポート事業②放送講習会                                    | 県民会館              | 放送専門部            |
| 9  | 中旬  |   | 東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会                                 | (青森県)             | 東北高文連            |
| 10 | 1   | 土 | 国民体育大会総合開会式 司会                                      | 北上陸上競技場           | 協力事業<br>岩手県      |
| 10 | 11  | 火 | 国民体育大会総合閉会式 司会                                      | 北上陸上競技場           | 協力事業<br>岩手県      |
| 10 | 12  | 水 | セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー                        | 県民会館他             | 放送専門部            |
| 10 | 14  | 金 | 第39回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式                               | 遠野市民センター          | 県高文連<br>(遠野高校主管) |
| 10 | 22  | 土 | いわて大会総合開会式 司会                                       | 北上陸上競技場           | 協力事業<br>岩手県      |
| 10 | 24  | 月 | いわて大会総合閉会式 司会                                       | 北上陸上競技場           | 協力事業<br>岩手県      |
| 10 | 26  | 水 | 第12回高校生交通安全テレビCMコンテスト                               | 盛岡グランドホテル         | 協力事業<br>岩手県      |
| 11 | 1   | 火 | 第39回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼<br>第34回岩手県高等学校放送新人大会        | 県民会館              | 放送専門部            |
| 2  | 水   |   |   |                   |                  |
| 11 | 24  | 木 | セミナーサポート事業④番組講習会                                    | 県民会館              | 放送専門部            |
| 11 | 下旬  |   | いわて教育の日のつどい 司会                                      | (盛岡)              | 県教委              |
| 12 | 23  | 金 | セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会                               | 県民会館              | 放送専門部            |
| 12 | 27  | 火 | 校内放送指導者講座   | 千代田放送会館(東京)       | 全放連・NHK          |
| 28 | 水   |   |   |                   |                  |
| 2  | 4   | 土 | 第20回東北高等学校放送コンテスト                                   | 八戸市公会堂・<br>八戸市公民館 | 東北高文連            |
| 5  | 日   |   |   |                   |                  |
| 2  | 中旬  |   | 県高文連第2回理事会  | サンセール             | 県高文連             |
| 2  | 中旬  |   | 第3回理事会・会計監査   | 岩手高校              | 放送専門部            |
| 3  | 下旬  |   | 番組講習会   | (盛岡)              | 盛岡支部             |

## ア 大会事業

### ① 主催大会

いずれも第 39 回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会、ならびに上位大会の県予選として開催する。上位大会出場を前提としてエントリーすること。

大会は、2 日日程(1 日めは午後から番組の予選のみ、2 日めにアナ朗予選と全部門決勝)を原則とし、エントリー数によっては 1 日開催とする。参加申込み締切は、大会 3 週間前を原則とする。

参加料は、1 エントリー当たり 1,000 円。参加料の免除については、被災校・被災者に対して当面継続する。免除対象の判断は参加校の校長がおこなうこととし、大会の案内文書に記載する。参加料免除のエントリーが上位大会に進出した場合、上位大会の参加料は、放送専門部の会計から支出する。

### ② 上位大会 (担当: 宮古工業・菊地)

- ・ 第 16 回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト(安比) 6/27-28 主管事業

<http://www2.iwate-ed.jp/housou/anarou/> 岩手県高文連放送専門部の主管で実施。

夏の全国大会アナ朗代表対象。

- ・ 第 63 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト(東京) 7/25-28

[http://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/ncon/ncon\\_h/](http://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/ncon/ncon_h/) NHK 杯県大会の上位大会。

全国大会運営部に宮古工業・菊地、運営委員に岩手・松田を岩手県から推薦。

全国大会についての詳細は 6/7 の代表校打合せにて説明する。

参加料は今年度からアナ朗 5,000 円、番組 8,000 円、研究発表 4,000 円。

- ・ 第 40 回全国高等学校総合文化祭放送部門(広島県広島市) 8/2-3

<http://www.hiroshima-soubun.jp/> 平成 27 年度新人大会の上位大会。代表は次のとおり。

- ・ アナウンス部門…盛岡第一・照井渚彩, 盛岡白百合・奥山あかり, 宮古・山本洗也
- ・ 朗読部門…杜陵・柳沢健太, 盛岡第一・野本未優, 盛岡白百合・佐々木詩
- ・ オーディオピクチャー部門…黒沢尻北
- ・ ビデオメッセージ部門…盛岡第一, 宮古

#### 準備日程

- ・ 4/28(木)正午 部門別参加票・作品・書類等一式集約(郵送等) → 宮古工業・菊地  
表彰…各ブロックから 1 名(1 本)を優秀賞に選出, 総合成績 1 位の都道府県に文部科学大臣賞・2 位に文化庁長官賞を授与する

- ・ 広島大会のグループ(ブロック)

アナウンス部門: ブロック E(岩手・富山・岐阜・徳島・高知・佐賀)

朗読部門: ブロック B(秋田・岩手・神奈川・富山・滋賀・岡山)

AP 部門: ブロック E/F(岩手・三重・大阪・鳥取・佐賀・宮崎 / 栃木・新潟・岐阜・滋賀・福岡・熊本)

VM 部門: ブロック E(岩手・三重・大阪・鳥取・佐賀・宮崎)

## 運営関係(平成 27 年度第 2 回理事会で連絡済)

- ・高文連全国放送専門部理事に宮古工業・菊地を岩手県から推薦。
- ・高文連全国放送専門部理事会(各都道府県代表により構成)の上部組織として、常任理事会を設け、常任理事会で原案を協議し、理事会で承認する方式で動き出した。常任理事は、当年度、次年度、次々年度、ならびに過去 3 か年の全国総文祭開催都道府県(いわゆる 6 県)を含むことを原則とし、北海道・東北、関東、北信越・東海、近畿、中国・四国、九州の 6 ブロックからそれぞれ 1 名(6 県に 2 つ入る場合は 2 名)選出することとし、現在の東北の常任理事は宮城県である。
- ・ブロック内での順位の公表(3 位まで)、総合順位 6 位までの公表は今年度広島大会から実施。
- ・文部科学大臣賞導入時の全国事務局のミスで減っていた特別賞の数を、アナ朗 2→3、AP1→2、VM1→3 に戻し、27 年度滋賀大会から実施。
- ・部門の発表時間の重複(アナと AP、朗読と VM)のないブロック抽選の提案については否決。
- ・**第 20 回東北高等学校放送コンテスト**(八戸市公会堂・八戸市公民館)平成 29 年 2/4-5  
今年度の新人大会の上位大会。キャンペーン部門のキーワードは「初挑戦」
- ・**第 41 回全国高等学校総合文化祭放送部門**(宮城県仙台市 日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター))平成 29 年 8/3-4  
今年度の新人大会の上位大会。
- ・**第 21 回東北高等学校放送コンテスト**(岩手県公会堂)平成 30 年 2/3-4 (予定)  
次年度の主管は岩手県。今年 9 月の東北理事会で要項案を提示

## イ 講習会事業

- ① **主催講習会**…いずれの講習会も、セミナーサポート事業として開催する。参加料は無料。参加申込み締切は、開催 2 週間前を原則とする。
  - ・**アナウンス朗読講習会**(NHK 盛岡局?) 7 月中旬 →協議 5  
NHK 杯全国大会・全国総文祭のアナウンス部門・朗読部門代表対象
  - ・**放送講習会**(県民会館) 9/18 →協議 6
  - ・**メディアコミュニケーションセミナー**(県民会館) 10/12  
TVI・IBC の専門職による部門別(アナウンス・朗読・テレビ・ラジオ)講習
  - ・**番組講習会**(県民会館) 11/24 東北大会代表対象
  - ・**アナウンス朗読講習会**(県民会館) 12/23 東北大会アナ朗代表対象
  - ・**番組講習会** 3 月下旬 盛岡支部主催
- ② **上位大会関連・協力事業関連**…放送専門部のウェブサイト、メーリングリスト等で周知。
  - ・N コン番組制作セミナー、交通安全テレビ CM コンテスト講習会、短歌甲子園司会講習会他

## ウ 研修事業

予算の執行状況をみて、**校内放送指導者講座**(12/27-28, 東京)への派遣と参加補助, 他県の研修会・講習会等への生徒の派遣補助を検討する。他県の行事については, メーリングリストで周知する。

## エ その他

- ① **部員数調査**…5月に実施し, メーリングリストと第2回理事会で報告。→連絡3(2)
- ② **県内諸団体からの協力要請によるもの**…県高総体総合開会式, 県高総文祭総合開会式, 高総体開会式, いわて教育の日記念行事, 県内マスコミの依頼(IAT 純情応援歌)等について協力する。  
県高総文祭総合開会式の担当は次のとおり。
  - ・平成28年度花巻支部(遠野高校主管) 遠野市民センター
  - ・平成29年度盛岡支部(盛岡中央高校主管) 県民会館
  - ・平成30年度北上支部(黒沢尻工業高校主管)
  - ・平成31年度一関支部?
- ③ **高文連表彰**…県高文連表彰規定により, 次に該当するものを推薦する。第2回理事会で報告。
  - ・**連盟賞(生徒表彰)**…平成27年9月1日(昨年度の全国高総文祭を除く)～平成28年8月31日に全国大会(総文祭・NHK杯など)で優良賞(3位)以内に入賞した個人及び部(団体)。
  - ・**功労賞(教職員表彰)**…平成27年4月1日～平成28年3月31日に退職した教職員で, 専門部長経験者, 専門部の事務局長(代表理事)を3年以上担当した方, 指導者として全国大会優良賞(3位)以内に入賞させた方, 指導者として全国大会に10回以上出品・出演させた方のいずれかにあたる方を専門部として推薦する。
- ④ **いわて国体・いわて大会総合開会式・総合閉会式司会について** → 連絡3(4)

## (2) 予算

## ア 一般会計

## 1 収入の部

(単位: 円)

| 項目              | 予算額       | 前年度予算額    | 前年度決算額    | 増減      | 備考                    |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------------------|
| A 前年度繰越         | 132,202   | 105,713   | 105,713   | 26,489  |                       |
| B 登録料           | 180,000   | 180,000   | 180,000   | 0       | 1校あたり10,000           |
| C 参加料           |           |           |           |         |                       |
| C-01 NHK杯県大会参加料 | 160,000   | 160,000   | 162,000   | 0       | 1エントリーあたり1,000        |
| C-02 新人大会参加料    | 140,000   | 150,000   | 139,000   | -10,000 | 1エントリーあたり1,000        |
| 参加料小計           | 300,000   | 310,000   | 301,000   | -10,000 |                       |
| D 補助金           |           |           |           |         |                       |
| D-01 県高総文祭部門費   | 80,000    | 80,000    | 80,000    | 0       | NHK杯・新人大会各40,000      |
| D-02 セミナーサポート費  | 420,000   | 420,000   | 420,000   | 0       | 講習会420,000            |
| D-03 強化費        | 50,000    | 50,000    | 50,000    | 0       | NHK杯50,000            |
| D-04 専門部補助      | 170,000   | 170,000   | 170,000   | 0       | NHK杯80,000・新人大会90,000 |
| D-05 研修費        | 50,000    | 50,000    | 50,000    | 0       | 新人大会50,000            |
| 補助金小計           | 770,000   | 770,000   | 770,000   | 0       |                       |
| E 雑収入           | 798       | 287       | 106       | 511     | 利息                    |
| 合計              | 1,383,000 | 1,366,000 | 1,356,819 | 17,000  |                       |

## 2 支出の部

| 項目           | 予算額       | 前年度予算額    | 前年度決算額    | 増減      | 備考                |
|--------------|-----------|-----------|-----------|---------|-------------------|
| A 運営費        |           |           |           |         |                   |
| A-01 分担金     | 30,000    | 30,000    | -60,547   | 0       | 東北高文連放送部会費・東北県参加料 |
| A-02 事務費     | 1,000     | 1,000     | 80        | 0       | 事務費・通信費・会議費       |
| A-03 旅費      | 40,000    | 50,000    | 36,555    | -10,000 | 第3回理事会等           |
| 運営費小計        | 71,000    | 81,000    | -23,912   | -10,000 |                   |
| B 事業費        |           |           |           |         |                   |
| B-01 NHK杯県大会 | 350,000   | 380,000   | 228,141   | -30,000 | 事業予算・決算別途         |
| B-02 新人大会    | 380,000   | 400,000   | 360,648   | -20,000 | 事業予算・決算別途         |
| B-03 講習会     | 512,000   | 430,000   | 420,000   | 82,000  | 事業予算・決算別途         |
| B-04 研修事業    | 8,000     | 10,000    | 239,740   | -2,000  | 全国研修会派遣補助等        |
| 事業費小計        | 1,250,000 | 1,220,000 | 1,248,529 | 30,000  |                   |
| C 予備費        | 62,000    | 65,000    | 0         | -3,000  |                   |
| 総計           | 1,383,000 | 1,366,000 | 1,224,617 | 20,000  |                   |



イ 事業費会計① NHK 杯県大会

1 収入の部

(単位: 円)

| 項目         | 予算額     | 前年度予算額  | 前年度決算額  | 増減      | 備考        |
|------------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 1 参加料      | 160,000 | 160,000 | 162,000 | 0       | 一般会計収C-01 |
| 2 県高総文祭部門費 | 40,000  | 40,000  | 40,000  | 0       | 一般会計収D-01 |
| 3 専門部補助    | 80,000  | 80,000  | 26,141  | 0       | 一般会計収D-04 |
| 4 強化費      | 50,000  | 50,000  | 0       | 0       | 一般会計収D-03 |
| 5 一般会計より   | 20,000  | 50,000  | 0       | -30,000 | 一般会計収B    |
| 合計         | 350,000 | 380,000 | 228,141 | -30,000 |           |

2 支出の部

| 項目           | 予算額     | 前年度予算額  | 前年度決算額  | 増減      | 備考                |
|--------------|---------|---------|---------|---------|-------------------|
| <b>A 報償費</b> |         |         |         |         |                   |
| A-01 審査員謝金   | 20,000  | 20,000  | 0       | 0       | NHK以外の専門職審査員の場合1名 |
| A-02 表彰費     | 53,000  | 55,000  | 45,000  | -2,000  | 楯(最優秀賞・優秀賞)       |
| 報償費小計        | 73,000  | 75,000  | 45,000  | -2,000  |                   |
| <b>B 旅費</b>  |         |         |         |         |                   |
| B-01 県大会関係   | 55,000  | 60,000  | 54,605  | -5,000  | 第1回理事会・設営等        |
| B-02 上位大会関係  | 130,000 | 130,000 | 46,180  | 0       | 担当者会議・全国大会運営委員会   |
| 旅費小計         | 185,000 | 190,000 | 100,785 | -5,000  |                   |
| <b>C 需用費</b> |         |         |         |         |                   |
| C-01 食糧費     | 55,000  | 60,000  | 52,618  | -5,000  | 審査員・係             |
| C-02 資料費     | 3,000   | 10,000  | 3,740   | -7,000  | 事務用品              |
| 需用費小計        | 58,000  | 70,000  | 56,358  | -12,000 |                   |
| D 役務費        | 2,000   | 5,000   | 1,498   | -3,000  | 郵券・上位大会手続き・手数料    |
| E 予備費        | 32,000  | 40,000  | 24,500  | -8,000  | 上位大会被災校参加料        |
| 総計           | 350,000 | 380,000 | 228,141 | -30,000 |                   |

## ウ 事業費会計② 新人大会

### 1 収入の部

(単位: 円)

| 項目         | 予算額     | 前年度予算額  | 前年度決算額  | 増減      | 備考        |
|------------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 1 参加料      | 140,000 | 150,000 | 139,000 | -10,000 | 一般会計収C-02 |
| 2 県高総文祭部門費 | 40,000  | 40,000  | 40,000  | 0       | 一般会計収D-01 |
| 3 専門部補助    | 90,000  | 90,000  | 143,859 | 0       | 一般会計収D-04 |
| 4 研修費      | 50,000  | 50,000  | 37,789  | 0       | 一般会計収D-05 |
| 5 一般会計より   | 60,000  | 70,000  |         | -10,000 | 一般会計収B    |
| 合計         | 380,000 | 400,000 | 360,648 | -10,000 |           |

### 2 支出の部

| 項目           | 予算額     | 前年度予算額  | 前年度決算額  | 増減      | 備考                  |
|--------------|---------|---------|---------|---------|---------------------|
| <b>A 報償費</b> |         |         |         |         |                     |
| A-01 審査員謝金   | 80,000  | 80,000  | 80,000  | 0       | 20,000*4            |
| A-02 表彰費     | 53,000  | 55,000  | 52,680  | -2,000  | 楯(最優秀賞・優秀賞)         |
| 報償費小計        | 133,000 | 135,000 | 132,680 | -2,000  |                     |
| <b>B 旅費</b>  |         |         |         |         |                     |
| B-01 県大会関係   | 50,000  | 60,000  | 49,280  | -10,000 | 第2回理事会・設営等          |
| B-02 上位大会関係  | 113,000 | 100,000 | 101,960 | 13,000  | 高文連全国放送専門部理事会・東北理事会 |
| 旅費小計         | 163,000 | 160,000 | 151,240 | 3,000   |                     |
| <b>C 需用費</b> |         |         |         |         |                     |
| C-01 食糧費     | 45,000  | 50,000  | 41,184  | -5,000  | 審査員・係               |
| C-02 資料費     | 3,000   | 10,000  | 2,108   | -7,000  | 事務用品                |
| 需用費小計        | 48,000  | 60,000  | 43,292  | -12,000 |                     |
| D 役務費        | 5,000   | 5,000   | 4,192   | 0       | 郵券・上位大会手続き・手数料      |
| E 予備費        | 31,000  | 40,000  | 29,244  | -9,000  | 上位大会被災校参加料          |
| 総計           | 380,000 | 400,000 | 360,648 | -20,000 |                     |

## エ 事業費会計③ 講習会

### 1 収入の部

(単位: 円)

| 項目          | 予算額     | 前年度予算額  | 前年度決算額  | 増減     | 備考        |
|-------------|---------|---------|---------|--------|-----------|
| 1 セミナーサポート費 | 420,000 | 420,000 | 420,000 | 0      | 一般会計収D-02 |
| 2 強化費       |         |         |         | 0      | 一般会計収D-03 |
| 3 専門部補助     |         |         |         | 0      | 一般会計収D-04 |
| 4 研修費       |         |         |         | 0      | 一般会計収D-05 |
| 5 一般会計より    | 92,000  | 10,000  |         | 82,000 | 一般会計収B    |
| 合計          | 512,000 | 430,000 | 420,000 | 82,000 |           |

### 2 支出の部

| 項目               | 予算額     | 前年度予算額  | 前年度決算額  | 増減     | 備考            |
|------------------|---------|---------|---------|--------|---------------|
| <b>A 報償費</b>     | 135,000 | 140,000 | 133,644 |        | 講師謝礼@20,000/日 |
| <b>B 旅費</b>      |         |         |         |        |               |
| B-01 講師旅費        | 230,000 | 183,000 | 180,430 | 47,000 | 高文連規定による定額    |
| B-02 講師宿泊費       | 90,000  | 50,000  | 49,000  | 40,000 | 高文連規定による定額    |
| 旅費小計             | 320,000 | 233,000 | 229,430 | 87,000 |               |
| <b>C 需用費</b>     |         |         |         |        |               |
| C-01 資料作成費       |         |         | 200     | 0      |               |
| C-02 印刷代         |         |         |         | 0      |               |
| C-03 教材作成費       |         |         |         | 0      |               |
| C-04 講師昼食代       | 50,000  | 50,000  | 33,228  | 0      | 講師・役員         |
| C-05 消耗品費        |         |         |         | 0      | 名札用紙          |
| 需用費小計            | 50,000  | 50,000  | 33,428  | 0      |               |
| <b>D 役務費</b>     |         |         |         |        |               |
| D-01 郵便料金        | 3,000   | 5,000   | 360     | -2,000 |               |
| D-02 宅配料金        |         |         |         | 0      |               |
| D-03 運搬費         | 2,000   |         | 1,900   | 2,000  |               |
| D-04 振込手数料       | 2,000   | 2,000   |         | 0      |               |
| D-05 その他通信費      |         |         |         | 0      |               |
| 役務費小計            | 7,000   | 7,000   | 2,260   | 0      |               |
| <b>E 使用料・賃借料</b> |         |         |         |        |               |
| E-01 会場費         |         |         |         | 0      |               |
| E-02 機器使用料       |         |         |         | 0      |               |
| 使用料・賃借料小計        | 0       | 0       | 0       | 0      |               |
| <b>F 予備費</b>     |         |         | 21,238  | 0      |               |
| 総計               | 512,000 | 430,000 | 420,000 | 87,000 |               |

・事業ごとの支出見込額は次のとおり。

|                           |          | 昨年度決算額比   |
|---------------------------|----------|-----------|
| ①アナウンス朗読講習会(7月)           | 5,000円   | 240円増     |
| ②放送講習会(9/20)              | 277,000円 | 89,902円増  |
| ③メディアコミュニケーションセミナー(10/14) | 120,000円 | 15,700円増  |
| ④番組講習会(11/29)             | 30,000円  | 2,380円増   |
| ⑤アナウンス朗読講習会(12/23)        | 80,000円  | 5,016円増   |
| (番組講習会(3月)への補助は未定)        |          |           |
| 合計                        | 512,000円 | 113,238円増 |

#### 協議 4 NHK 杯県大会要項

(省略 放送専門部のサイト参照 <http://www2.iwate-ed.jp/housou/>)

#### 協議 5 アナウンス朗読講習会要項

(省略 日時決定後に放送専門部のサイトに掲載)

#### 協議 6 放送講習会要項

(省略 放送専門部のサイト参照 <http://www2.iwate-ed.jp/housou/>)

#### 協議 7 その他

## 連絡 1 平成 29 年度以降の予定

### (1) 平成 29 年度の日程 (平成 27 年度第 3 回理事会で連絡済)

協議 3(1) の日程原則に県民会館改修工事による調整を加えて、以下のとおり会場を確保している。

| 月  | 日        | 曜      | 事業名<br>(太字は生徒参加の事業)                                 | 会場                            | 主催者<br>(太字は主催)   |
|----|----------|--------|---|-------------------------------|------------------|
| 4  | 中・下旬     |        | 理事総会・第1回理事会   | 岩手高校                          | 放送専門部            |
| 6  | 5<br>6   | 月<br>火 | 第40回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼<br>第64回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 | 県民会館                          | 放送専門部・NHK        |
| 7  | 3<br>4   | 月<br>火 | 第17回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト                              | 細野コミュニティセンター                  | 東北高文連<br>主管事業    |
| 7  | 8<br>9   | 土<br>日 | NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議                                | NHK放送センター(東京)                 | 全放連・NHK          |
| 7  | 中旬       |        | セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会                               | NHK盛岡放送局                      | 放送専門部            |
| 7  | 24<br>27 | 月<br>金 | 第64回NHK杯全国高校放送コンテスト                                 | NHKホール他(東京)                   | 全放連・NHK          |
| 7  | 27       | 金      | Nコン番組制作セミナー   | (東京)                          | 全放連・NHK          |
| 8  | 2        | 水      | 高文連全国放送専門部理事会                                       | 日立システムズホール仙台<br>(仙台市青年文化センター) | 全国高文連            |
| 8  | 3<br>4   | 木<br>金 | 第41回全国高等学校総合文化祭(宮城大会)放送部門                           | 日立システムズホール仙台<br>(仙台市青年文化センター) | 全国高文連            |
| 9  | 上旬       |        | 第2回理事会  | 岩手高校                          | 放送専門部            |
| 9  | 17       | 日      | セミナーサポート事業②放送講習会                                    | 県民会館                          | 放送専門部            |
| 9  | 17       | 日      | 東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会                                 | (盛岡)                          | 東北高文連            |
| 10 | 3        | 火      | セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー                        | 県民会館他                         | 放送専門部            |
| 10 | 13       | 金      | 第40回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式                               | 県民会館<br>(盛岡中央高校主管)            | 県高文連<br>(盛岡支部主管) |
| 10 | 30<br>31 | 月<br>火 | 第40回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼<br>第35回岩手県高等学校放送新人大会        | 県民会館                          | 放送専門部            |
| 11 | 22       | 水      | セミナーサポート事業④番組講習会                                    | 県民会館                          | 放送専門部            |
| 12 | 23       | 水      | セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会                               | (盛岡)                          | 放送専門部            |
| 12 | 下旬       |        | 校内放送指導者講座   | 千代田放送会館(東京)?                  | 全放連・NHK          |
| 2  | 3<br>4   | 土<br>日 | 第21回東北高等学校放送コンテスト                                   | (盛岡)                          | 東北高文連            |
| 2  | 中旬       |        | 第3回理事会・会計監査   | 岩手高校                          | 放送専門部            |
| 3  | 下旬       |        | 番組講習会   | (盛岡)                          | 盛岡支部             |

(2) 平成 29 年度以降の上位大会 (平成 27 年度第 2 回理事会で連絡済)

ア NHK 杯全国高校放送コンテスト全国大会決勝の日

- ・平成 29 年 64 回大会 平成 29 年 7 月 27 日(木) NHK ホール
  - ・平成 30 年 65 回大会 平成 30 年 7 月 27 日(金) NHK ホール
- 平成 32 年 67 回大会については、東京オリンピックとの関係で、神戸市などで開催する。

イ 全国高等学校総合文化祭

- ・平成 29 年 41 回大会 宮城県 8 月 3 日(木)-4 日(金)  
日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)
- ・平成 30 年 42 回大会 長野県 (カノラホール(岡谷市文化会館))
- ・平成 31 年 43 回大会 佐賀県
- ・平成 32 年 44 回大会 高知県
- ・平成 33 年 45 回大会 和歌山県?
- ・平成 34 年 46 回大会 東京都?
- ・平成 35 年 47 回大会 鹿児島県?
- ・48~94 回大会の開催ブロックについては、放送専門部のウェブサイト参照

ウ 東北高等学校放送コンテスト…秋田から時計回りを原則とする。

- ・平成 29 年度 21 回大会 岩手県 2 月 3 日(土)-4 日(日) (岩手県公会堂)
- ・平成 30 年度 22 回大会 宮城県
- ・平成 31 年度 23 回大会 福島県
- ・平成 32 年度 24 回大会 山形県
- ・平成 33 年度 25 回大会 秋田県
- ・平成 34 年度 26 回大会 青森県

## 連絡 2 放送専門部の連絡方法

(1) 放送専門部ウェブサイトについて

<http://www2.iwate-ed.jp/housou/>

(2) 放送専門部顧問メーリングリストについて

- ・放送専門部顧問のメールアドレスを登録したメーリングリストを設けています。また、連絡は原則としてメーリングリストまたは個別のメールによりますので、一日一度はメールの確認をお願いします。なお、上位大会の手続きは、原則としてすべてメールやウェブです。

(3) 事務局からの文書発送について

- ・事務局からの文書は、放送専門部のウェブサイトにデータを掲載しダウンロードできるようにします。また、公立高校へは GWW でも送信します。その都度、メーリングリストまたは個別のメールで周知します。

## 連絡3 その他

### (1) 理事会の旅費の計算について

- ・理事会の旅費は、県高文連旅費規程により、専門部が負担します。
- ・旅費の算出は、各自(各校)でおこなってください。各校の事務室で出張の実態(発着地、通勤経路との関係、私用車公用の有無など)にあわせて算出してもらい、理事会出席の報告時に、交通費(運賃・車賃)・現地経費をお知らせください。
- ・近隣の学校での乗りあわせなど、経費節減へのご協力もよろしくお願いいたします。

### (2) 部員数調査について

- ・事業計画(行事への参加数、補助員依頼等)の基礎資料として、部員数等の調査をおこないます。5月10日(火)までに回答をお願いします。集約結果はメーリングリストと第2回理事会で報告します。

### (3) 高文連理事会(4/8 サンセール盛岡)報告

- ・全国総文祭(広島)の生徒旅費補助は3泊分。
- ・文化部活動報告集に広島県立五日市高校・荷宮嗣磨先生の寄稿あり。

### (4) いわて国体・いわて大会総合開会式・閉会式司会について

岩手県国体・障がい者スポーツ大会局から、式典アナウンサーの要請あり。

- ・いわて国体高校生アナウンサー 女子? 3名(ほかにプロのアナウンサー1名)
- ・いわて大会アナウンサー 国体と兼任の2名(ほかにプロ1名と特別支援学校生徒2名)

関係の日程は次のとおり(会場はいずれも北上陸上競技場)。

- ・8/20(土)式典演技全章練習会②, 式典スタッフ練習会
- ・9/17(土)式典総合練習会①(いわて国体)
- ・9/18(日)式典総合練習会②(いわて大会)
- ・9/25(日)国体総合リハーサル
- ・10/1(土)国体総合開会式
- ・10/11(火)国体総合閉会式
- ・10/15(土)大会総合リハーサル
- ・10/22(土)大会総合開会式
- ・10/24(月)大会総合閉会式

### (5) その他

- ・東北地区高校放送部顧問勉強会について…8/20(土)仙台市シルバーセンター
- ・NHK杯全国大会参加料の改定について
- ・高総体総合開会式司会について…5/24(火)運動公園, 4名を事務局で推薦
- ・広島総文代表校顧問の打合せ

# 岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約

## 第1章 総則

### 第1条(名称)

本専門部は、岩手県高等学校文化連盟放送専門部と称し、岩手県高等学校文化連盟に所属する。

### 第2条(事務局)

本専門部は、事務局を専門部長が委嘱する学校に置く。

### 第3条(構成)

本専門部は、岩手県高等学校文化連盟加盟校の放送・視聴覚等の部・委員会等(以下「放送部等」という)により構成する。

- 2 本専門部に岩手県高等学校文化連盟が定める 10 支部(盛岡, 花巻, 北上, 奥州, 一関, 気仙, 釜石, 宮古, 久慈, 二戸)を置く。

## 第2章 目的及び事業

### 第4条(目的)

本専門部は、岩手県高等学校文化連盟の掲げる目的に即して、放送部等の相互理解と、校内放送活動の育成、振興、ならびに健全な発展に寄与することを目的とする。

### 第5条(事業)

本専門部は、前条の目的達成のために、次の事業を行う。

- (1) 大会, 講習会, 研修会の開催に関すること。(NHK 杯全国高校放送コンテスト岩手県大会, 岩手県高等学校放送新人大会等)
- (2) 放送部等の情報交換および連絡に関すること。
- (3) 校内放送活動の研究に関すること。
- (4) 関係機関との情報交換および交流に関すること。
- (5) その他目的達成に必要な事業

## 第3章 役員

### 第6条(役員)

本専門部に次の役員を置く。

- (1) 専門部長 1名
- (2) 副専門部長 若干名
- (3) 専門部代表理事(事務局長) 1名

- (4) 専門部理事 若干名
- (5) 支部理事 各支部 1名(10名)
- (6) 監事 2名

### 第7条(事務局)

本専門部事務局に次の事務局員を置く。

- (1) 事務局長(専門部代表理事) 1名
- (2) 庶務担当 若干名
- (3) 会計担当 若干名

### 第8条(職務)

役員の仕事は次のとおりとする。

- (1) 専門部長は、本専門部を代表し、会務を統轄する。
- (2) 副専門部長は、専門部長を補佐し、専門部長に事故あるときは、その職務を代行する。
- (3) 専門部代表理事は、理事会を統括し、事務局長として会務を処理する。
- (4) 専門部理事は、理事会を組織し、会務を処理する。
- (5) 監事は、業務の監督及び会計の監査を行う。
- (6) 事務局員は、本専門部の事務を処理する。

### 第9条(選出)

役員の選出は次のとおりとする。

- (1) 専門部長は、岩手県高等学校長協会の推薦により、理事総会で承認する。
- (2) 副専門部長は、理事総会の推薦により、専門部長が委嘱する。
- (3) 専門部代表理事(事務局長), 専門部理事, 監事は、理事総会の推薦により、専門部長が委嘱する。
- (4) 支部理事は、専門部理事より各支部で選出し、理事総会で承認する。
- (5) 事務局員は、専門部長が委嘱する。

- 2 役員の仕事は妨げない。

### 第10条(任期)

役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 役員に欠員が生じたときは補充することができる。

## 第4章 会議

### 第11条(会議)

本専門部の会議は次のとおりとする。

- (1) 理事総会 本専門部役員全員で構成する。理事総会は本専門部の最高決議機関であり、毎年1回専門部長が招集する。



- (2) 理事会 専門部長, 副専門部長, 専門部代表理事 (事務局長), 専門部理事で構成する。必要に応じて専門部長が招集する。
- (3) 事業実行委員会 主催事業毎, ならびに上位大会を主管する毎に組織する。必要に応じて専門部長が招集する。

#### 第12条(会議に付議すべき事項)

- (1) 理事総会
  - ① 事業報告および決算
  - ② 事業計画および予算
  - ③ 役員を選出
  - ④ 規約の改定
  - ⑤ その他特に必要な事項
- (2) 理事会
  - ① 理事総会から委嘱された事項
  - ② 細則の改定
  - ③ 加盟団体から提案された事項
  - ④ その他必要な事項

#### 第13条(議決)

会議は構成校の3分の2以上の出席で成立するものとし、委任状はこれを認める。

- 2 議決は出席者の過半数の賛否により決定する。ただし1校1票とする。

### 第5章 会計

#### 第14条(会計)

本連盟の経費は、登録料・参加料・補助金(岩手県高等学校文化連盟等)・寄付金及びその他の収入をもって、これにあてる。

#### 第15条(会計年度)

本専門部の会計年度は当年4月1日から翌年の3月31日までとする。

#### 第16条(会計経理)

本専門部の会計は、別に定める会計事務に関する細則による。

#### 附則

- 1 この規約は、理事総会の議決によらなければ変更することができない。
- 2 この規約の実行に必要な細則は、理事会の議決をへて別に定める。
- 3 この規約は、平成13年4月1日から施行する。
- 4 この規約は、平成15年4月から施行する。
- 5 この規約は、平成18年4月から施行する。
- 6 この規約は、平成20年4月から施行する。
- 7 この規約は、平成21年4月から施行する。

### 役員選出に関する細則

#### 第1条(趣旨)

この細則は、岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約の附則に基づき、同規約第6条および第9条による役員選出について定めるものである。

#### 第2条(役員選出の原案)

役員を選出については、別表1により原案を作成する。事務局については第3条で定める。

#### 第3条(事務局の輪番)

事務局は、2年交代の輪番制とする。

- 2 輪番制の対象校は盛岡支部内の専門部理事担当校とする。
- 3 輪番制の詳細については、別表2による。

#### 附則

- 1 この細則は理事会の議により改定することができる。
- 2 別表1および別表2は、事務局が交代する直前の理事会で改定することを原則とする。
- 3 この細則は、平成13年4月1日から施行する。
- 4 この細則は、平成16年4月から施行する。
- 5 この細則は、平成17年4月から施行する。
- 6 この細則は、平成20年4月から施行する。
- 7 この細則は、平成21年4月から施行する。
- 8 この細則は、平成24年4月から施行する。

#### 別表1 役員案作成に関する事項

専門部長 岩手県高等学校長協会の推薦による。  
副専門部長 事務局校の校長ならびに次期事務局校の校長とする。ただし専門部長が事務局校校長である場合は次期事務局校校長のみとする。  
専門部代表理事(事務局長) 事務局校の専門部理事とする。  
専門部理事 大会(NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会, 岩手県高等学校放送新人大会等)に参加する学校ならびに盛岡支部の学校を原則とする。  
監事 前事務局校と次期事務局校とする。

備考 専門部長について2016(平成28)年4月の岩手県高等学校長協会の推薦は, 岩手中・高等学校長。

## 別表2 事務局の輪番に関する事項

- |    |         |             |
|----|---------|-------------|
| 1  | 盛岡白百合学園 | 1996～1997年度 |
| 2  | 盛岡第二    | (インターハイ式典)  |
| 3  | 盛岡第三    | 1998～1999年度 |
| 4  | 盛岡南     | 2000～2001年度 |
| 5  | 不来方     | 2002～2003年度 |
| 6  | 盛岡工業    | 2004～2005年度 |
| 7  | 盛岡商業    | 2006～2007年度 |
| 8  | 盛岡第一    | 2008～2009年度 |
| 9  | 盛岡市立    | 2010～2011年度 |
| 10 | 盛岡北     | 2012～2013年度 |
| 11 | 盛岡第四    | 2014～2015年度 |
| 12 | 岩手      | 2016～2017年度 |

(12番の次は1番に戻る)

備考①輪番制は1996(平成8)年度から実施している。

②輪番については, 記載順を原則とする。

## 会計事務に関する細則

### 第1条(趣旨)

この細則は, 岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約の附則に基づき, 同規約第14条による会計事務の執行について定めるものである。

### 第2条(会計事務)

会計事務は, 専門部長の指導のもと, 事務局長が担当する。

- 2 予算書は, 事務局長が作成し, 理事総会の議を経なければならない。
- 3 収納した現金は, 確実な金融機関に預金し, 事務局長が保管する。
- 4 事務局長は, 予算書および関係書類を照合し, その内容金額を適正時期に支出する。受領した領収証は厳重に保管し, 速やかに記帳処理を行う。
- 5 決算書は, 会計年度終了後速やかに作成し, 監査後, 理事総会の承認を得なければならない。

### 第3条(登録料)

登録料は, 主催大会の参加校1校あたり, 年額10,000円とする。納期は理事会で定める。

### 第4条(参加料)

本専門部の主催する事業の参加料, ならびに納期は, 理事会で定める。

### 第5条(旅費)

旅費は, 岩手県高等学校文化連盟旅費規程による。

### 第6条(事業費)

本専門部が主催する事業については, 放送専門部一般会計から相当額の事業費を支出し, その都度予算書を作成し, 理事会の議を経て執行する。予算書は, 事務局長が作成する。

- 2 事業終了後は, 速やかに決算書を作成し, 監査後, 理事会の承認を得なければならない。

### 附則

- 1 この細則は理事会の議により改定することができる。
- 2 この細則は, 平成13年4月1日から施行する。
- 3 この細則は, 平成20年4月から施行する。
- 4 この細則は, 平成21年4月から施行する。
- 5 この細則は, 平成25年4月から施行する。

## 岩手県高等学校文化連盟旅費規程(参考資料)

### 第1条(趣旨)

この規定は岩手県高等学校文化連盟会計規定第2条により、旅費に関し必要な事項を定めるものとする。

### 第2条(旅費の支給)

岩手県高等学校文化連盟加盟校の職員(以下、「加盟校職員」という。)が岩手県高等学校文化連盟(以下、「県高文連」という。)の主催する事業を遂行するために旅行する場合には、当該加盟校職員に対し、旅費を支給する。

- 2 前項の規定に関わらず、加盟校職員が県高文連の主催する大会(以下、「主催大会」という。)等に、参加生徒を引率する業務を兼ねて従事する場合には、旅費を支給しない。
- 3 加盟校職員以外の者が、県高文連の依頼に応じ、県高文連の主催する事業の遂行を補助するために旅行した場合には、その者に対し旅費を支給する。

### 第3条(旅費の種類)

旅費の種類は、交通費、現地経費、宿泊料とする。

### 第4条(交通費)

交通費は、鉄道賃、船賃、航空賃、車賃とし、旅行の経路に応じて、次の各号に定めるところにより実費相当額を支給する。

- (1) 鉄道賃は、加盟校職員が所属する学校(以下、「加盟校」という。)の最寄り駅から用務地の最寄り駅までの運賃実費を支給する。
- (2) 船賃は、水路旅行について、路程に応じ船賃実費を支給する。
- (3) 航空賃は、航空旅行について、路程に応じ支給するものとし、その額は現に支払った額とする。
- (4) 加盟校又は用務地から最寄り駅までの陸路距離が相当程度と認められる場合に限り、陸路旅行について、路程に応じ車賃を支給することができる。その額は岩手県職員の例による。

### 第5条(現地経費)

現地経費は、旅行中の日数に応じ1日当たりの定額により支給するものとし、その額は次のとおりとする。

- (1) 旅行の用務地が県内である場合には、1,500円を支給する。

(2) 旅行の用務地が県外である場合には、2,200円を支給する。(甲地方のみ2,900円)

- 2 前項の規定に関わらず、次の各号の一に該当する場合においては、当該各号に規定する額に調整する。

- (1) 行程40キロメートル未満の旅行(※1)であって、用務地が県内のものについては、支給しない。
- (2) 用務が主催大会であって、昼食が支給される場合は、前項の各号に規定する額の2分の1に相当する額。
- (3) 公用車等(※2)のみを利用して旅行する場合は、前項の各号の規定する額の2分の1に相当する額。

### 第6条(宿泊料)

宿泊料は、旅行中の夜数に応じ1夜当たりの定額により支給するものとし、その額は9,800円とする。(甲地方のみ10,900円)

- 2 前項の規定に関わらず、次の各号の一に該当する場合においては、当該各号に規定する宿泊料を支給する。

- (1) 旅行者が自己所有の空き家、配偶者宅等に宿泊する場合には、宿泊料は支給しない。
- (2) 主催大会に関する業務に従事する場合等で、大会主催者等により宿泊料が定められている場合には、当該実費額を支給する。

- 3 主催大会等に関する業務に従事する場合で、県高文連会長が必要と認めた者に対しては、宿泊料を支給することができる。

### 第7条(準用)

この規定に定める事項以外については、岩手県職員の例による。

### 附則

- 1 この規定は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 この規定は、平成18年4月21日から施行する。
- 3 この規定は、平成26年4月1日から施行する。

### (補足)

※1 1日の行程(日帰りの場合は往復分)のキロ数

※2 「公用車等」は、私用車の公務上使用承認を受けた場合を含む

## 岩手県高等学校文化連盟表彰規程(参考資料)

### 第1条(趣旨)

本県高等学校の芸術・文化の活動の振興と水準の向上を図るため、芸術・文化活動における優れた業績と本連盟の発展に尽くした生徒(部を含む)、教職員及び他団体(個人)を表彰する。

### 第2条(推薦の方法)

推薦にあたっては、別紙様式による推薦書に記入し、所定の期日までに提出する。

#### 1 生徒について

(1) 当該学校長が在学生徒及び前年度卒業生より選定して、会長あて推薦する。

(2) 専門部長は、当該専門部より選定して会長あて推薦する。

2 教職員については、支部長、専門部長が選定して会長あて推薦する。

3 団体については、支部長、専門部長等が選定して会長あて推薦する。

### 第3条(推薦の条件)

#### 1 生徒について

(1) 在学中、学業・性行ともに優れ、健全かつ優れた活動実績を有するもの。

(2) 県高等学校総合文化祭として、専門部ごとに表彰する特別賞を受賞したもの。

(3) 全国高等学校総合文化祭、その他の全国規模の大会及びコンクールにおいて優良賞(3位)以内に入賞した個人及び部(団体)。

(4) 推薦対象の期間は、前年度9月1日より翌年の8月31日までの一年間を原則とする。

#### 2 教職員について

多年にわたり芸術・文化の指導に尽くし、本県高等学校文化連盟の振興に寄与した功績が特に顕著であった教職員であること。

(1) 次に該当する役員が退任する際に表彰する。

ア 県高等学校文化連盟会長

(2) 次に該当する教職員については、退職の際に表彰する。

ア 県高等学校文化連盟副会長、専門部長を経験したもの。

イ 県高等学校文化連盟参与、理事長、事務局長を経験したもの。

ウ 指導者として全国規模の大会及びコンクールに優良賞(3位)以内に入賞したものを対象とする。

エ 指導者として全国規模の大会及びコンクールに10回以上出品・出演させたものを対象とする。

オ 専門部代表理事を3年以上経験したもの。

### 第4条(表彰審議委員会)

審議を公平に行うため、表彰審議委員会を設置する。

1 高文連会長は表彰審議委員会を設置する。

2 表彰審議委員は、高文連会長が委嘱する。

3 表彰審議委員会は、必要に応じて会長が招集し、被表彰者を審議選考して、会長に具申する。

### 第5条(表彰)

1 県高等学校総合文化祭総合開会式の際表彰する。

2 表彰状及び記念品を贈る。

### 第6条(専門部の表彰)

1 県高等学校総合文化祭として、専門部ごとの表彰については、高等学校文化連盟会長名で表彰するものとする。

2 表彰の名称等は次の型とする。

(1) 特別賞 最優秀賞 優秀賞 優良賞 入選

(2) 特別賞 金賞 銀賞 銅賞 入選

(3) 1位 2位 3位

### 付則

1 この規程は、昭和62年9月9日から施行する。

2 この規程は、平成12年4月18日から施行する。

3 この規程は、平成24年4月13日から施行する。

4 この規程は、平成28年4月1日から施行する。

## 平成27年度岩手県高文連紀要・大会結果

(省略 各校配付済み)